

子ども との かかわり方 を見直してみませんか

児童生徒の
生活状況調査

An illustration of a male teacher with brown hair, wearing a blue jacket over a grey shirt, sitting on a yellow chair and talking to a young boy. The boy is wearing a green and yellow jacket. There are speech bubbles between them containing the Japanese text "どうですか" (How is it?) and "大丈夫" (It's okay).

～ 私たち大人ができること～

栃木県総合教育センター

県内小中高生を対象とした生活状況調査の分析結果から、7つの提言をまとめました。

子どもたちにかかわるすべての大人(教師、保護者、地域の方々)が、それぞれの立場で子どもたちの成長のために役立ててください。

自然なあいさつができる子どもに育てましょう。

調査から分かったこと

あいさつをする子は、家族とのコミュニケーションが良好なことや、勉強や読書などにも前向きな姿勢で生活している傾向が見られました。



...心のチャンネルは開いていますか？

私たち大人ができること

自然にあいさつができているか、心の通うあいさつが返ってくるかどうか、心のサインとしてあいさつを見直してみませんか。

注意したあと、子どもの気持ちを確認しましょう。

調査から分かったこと

家族からの注意や意見に対して納得しているかどうかと、そのときにとる態度は必ずしも一致しないということがわかりました。



...態度だけでなく、「納得」していますか？

私たち大人ができること

納得していないと感じたときは、子どもの言い分を聞いたり、注意した理由を説明したりするなど、もう一度話し合しましょう。

家族でむきあう場をつくりましょう。

調査から分かったこと

家族とほとんど話をしない子は、注意に納得しない、無視する、悩み事などを家族に相談しないなどの傾向が見られました。



...心のキャッチボールはできていますか？

私たち大人ができること

食事、買い物などをただ一緒にいるだけでなく、子どもの心とむきあう機会と捉え、いろいろな話題で心のキャッチボールをしましょう。

生活のリズムがつけられる環境を整えましょう。

調査から分かったこと

就寝時刻が遅い子や日によって違う子は、朝食を食べない、目覚めが悪い、授業がわからないなどの傾向が見られました。



...子どもの生活リズムは規則的ですか？

私たち大人ができること

大人の生活リズムに子どもが合わせるのではなく、子どもの生活リズムを大人がつくり出すよう努めましょう。

「自分で」できる子どもに育てましょう。

調査から分かったこと

毎朝「自分で」起きる子は、自分の部屋の掃除や片付けを「自分で」する傾向が見られました。



「言われればできる」になっていませんか？

私たち大人ができること

「自分で」行うことの意義や必要性を十分に理解させ、「自分で」という意志を持って「言われなくてもできる」に変えていきましょう。

与えた「モノ」で、自律的な子どもを育てましょう。

調査から分かったこと

就寝時刻が遅い子や日によって違う子、勉強時間が短い子は、自分専用の「モノ」を持っている傾向が見られました。



...便利な「モノ」に心が支配されていませんか？

私たち大人ができること

「モノ」を持たせるかどうか、どのような使い方がよいのなどについて、生活の仕方を見直すチャンスと捉え、対話を通して理解させましょう。

「本の時間」をつくりましょう。

調査から分かったこと

本をよく読む子は、家族とのコミュニケーションが良好で、勉強を大切と思い、授業の理解度も高いなどの傾向が見られました。



...本に触れ合う環境は整っていますか？

私たち大人ができること

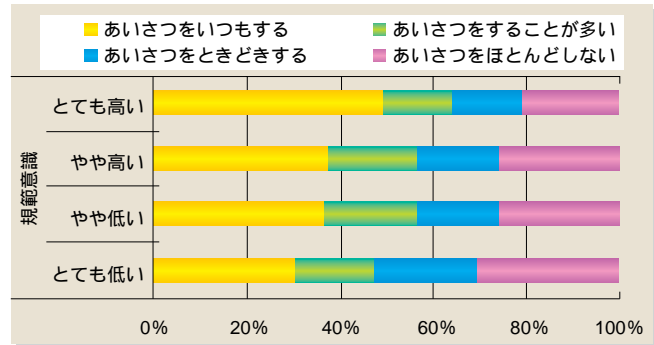
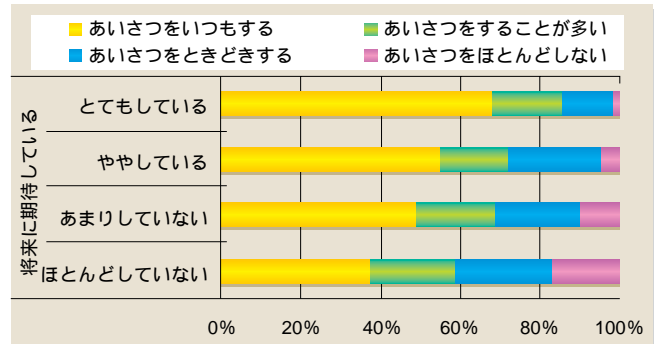
一緒に本を読んだり本の話をしたりなど読書のきっかけを作ったり、時間を確保したりするなど、子どもの成長に合わせた働きかけを続けましょう。

生

活習慣は心と体の健康のバロメーター

やってみたいことや夢があるなど将来に期待している子は、あいさつをする、就寝時刻が早い、読書や勉強を大切と思う、授業がわかるなどの傾向が見られました。また、規範意識が低い子は、あいさつをしない、就寝時刻が遅い、注意に納得しない、授業がわからないなどの傾向が見られました。

生活習慣を、子どもの心や体の状態を知る「バロメーター(指標)」として利用することができ、子どもへの接し方を見直したり、効果的なアドバイスをしたりするなど児童生徒の心と体の健全な成長に役立つことが期待できます。



生

活状況調査の結果を ご活用ください

報告書は、総合教育センターのホームページに、Word、一太郎、PDFファイルで掲載されています。

生活状況調査の分析結果をグラフで示してありますので、説得力のあるデータとして示すことができます。また、「私たち大人にできること」としてまとめたメッセージは、児童生徒への生活指導や保護者への通知などに活用できます。

そのまま印刷したり、必要な部分を取り出して加工して使ったりすることができますので、ご活用ください。

